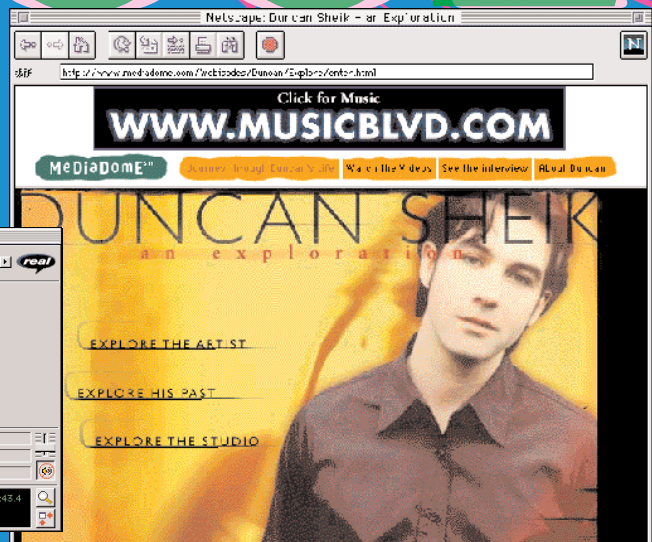


What's Cool

今泉 洋の



# What's Cool



## 技術とお金はこう使う！ CNETがインテルの出資で作り上げたウェブジン Medi adome - Experiences with Real Player

URL <http://www.mediadome.com/Tech/Realplayer/experience.html?prognat>

つい先頃完全パーソナライズを謳い文句にした初心者向けのウェブサイト「Snap! Online」を開始するなど、PCユーザーから一般ユーザー層の獲得へ向けてコンテンツ開拓に余念のないCNET。同社がPC界の巨人インテル社のバックアップを受けて制作しているのが、隔週刊のウェブジン（Interactive Webisode）

「Mediadome」である。ミュージシャンの情報やコンサート、ビデオクリップ、コミックブックや映画といった広い範囲のポップカルチャーを取り上げ、あらゆる最新テクノロジーを駆使して提供しようというもの。ピックアップされるコンテンツそのもののクオリティーもさることながら、2つのビッグネームが関与しているだけに、

プレゼンテーションのテクニックには要注目である。登録ユーザーにはアップデートを知らせてくれるメールサービスもある。ウェブの最新技術を謳っていても、単にファイルを並べただけのサイトとは段違い。ウェブを使えば、トータルでどれくらいカッコいいものができるのかを確かめてみよう。

今回紹介したサイトガイドがリアルオーディオで聞ける！

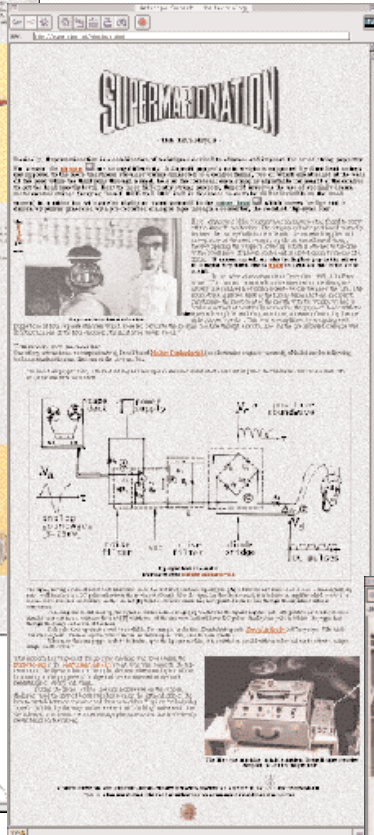
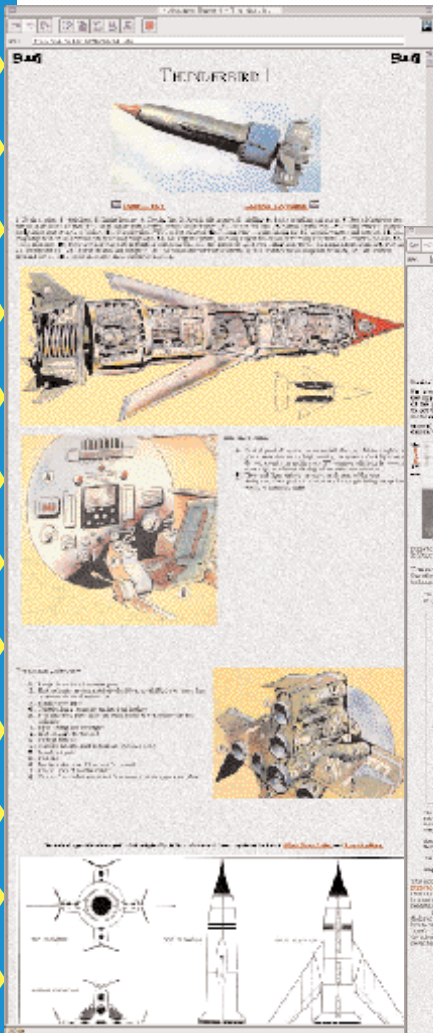
「What's Cool Radio」



URL <http://home.impress.co.jp/magazine/inetmag/radio/>

「国際救助隊」の秘密 元祖マペット・ムービー、サンダーバード  
SuperM - intro

URL <http://superm.bart.nl/index.html>



英国で制作され、60年代には日本でも放送された伝説のSFマペット番組「サンダーバード」のプロダクション、スーパーマリオネーションのウェブページである(それがなんでオランダにあるのはさておいて.....)

同社の代表的な作品である「サンダーバード」のオリジナルタイトルは「世界諜報機関」。日本では「国際救助隊」とされているのがなんと自衛隊の翻訳だが、今考えてみると、その実態はなんだかお気

それはともかく、このウェブ自体はプロダクションチー

ムの紹介やエピソードに焦点が当てられ、キャラクターの写真やバイオにはあまり力が入っていない。しかし、よくよく探すと独特の表情が印象的だったマペットの顔メカニズムやロケット船の青写真などの掘出し物を見つけることができる。そんなところもエンスー心をくすぐる?

プラモなどの関連リンクも用意されているが、本格的に最新のマペットものを追究するなら、リンクの中から「The Pupperty Home Page (<http://www.sagecraft.com/pupperty/>)」がおすす

「キング」になりきるためのショッピングサイトはこちら

Elvis Impersonators Connection

URL <http://www.tcb.net/ei/index.html>

今年「キング」ことエルビス・プレスリーが亡くなってから20年。世界各地でいるイベントが開催されたが、プレスリー関係のネタとして必ず登場するのが「そっくりさん」のコンテストである。なかには、ついツッコミを入れたくなるような人もいるが、全員が各人各様に偉大なポップスターになりきろうと涙ぐましい努力を.....

そんな「そっくりさん」のために、なりきり小物を集めて通販しているのがこのサイト。68年にラスベガスのショーで着用され後年の彼のイメージを定着させてしまったヒラヒラ付きのジャンプスーツ、

ハワイのアロハシャツ、サンダラスなど、その気になりたい人にとっては心強いアイテムの数々が勢ぞろい

プレスリーのそっくりさんが作ったウェブなどへのリンクもあり、その道を究めたいとする人には必見のサイトである。



イタリアのセンスでコラージュした昆虫の色彩世界

Thais - Entomologia, Entomology

http://www.thais.it/entomologia/default.htm

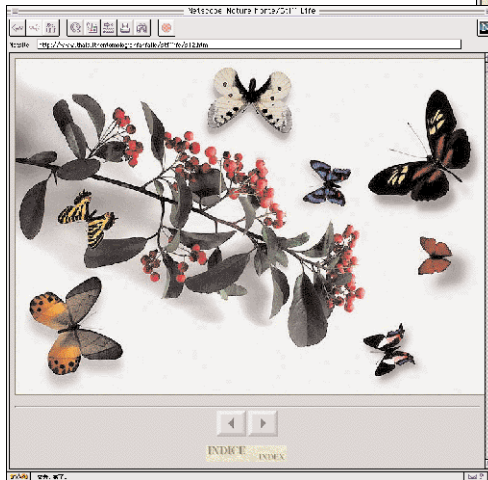
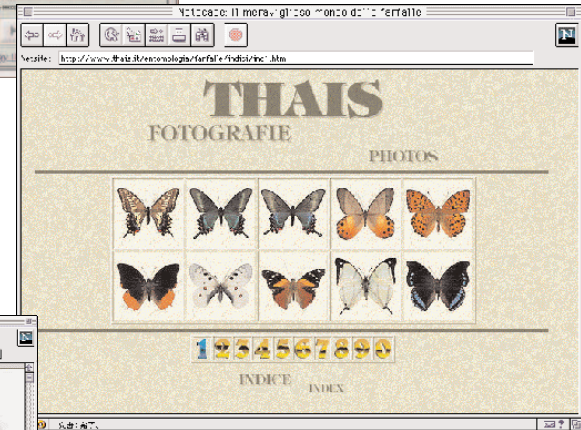


建築や彫刻からコンピュータアートまでをカバーするイタリアの美術CD-ROMクラブのサイト、中でも蝶やカブトムシ類の写真を集めたウェブページである。

見てのとおり、世界中から採集された美しい蝶やカブトムシの写真がずらり。しかし、

残念ながら名前や捕獲場所などのデータはない。「Entomology」とは「昆虫学」のことだが、どうやら「学」などという小難しいことは置いておいて純粋にビューティフルな「Entomologia = 昆虫の世界」を堪能しようということ？

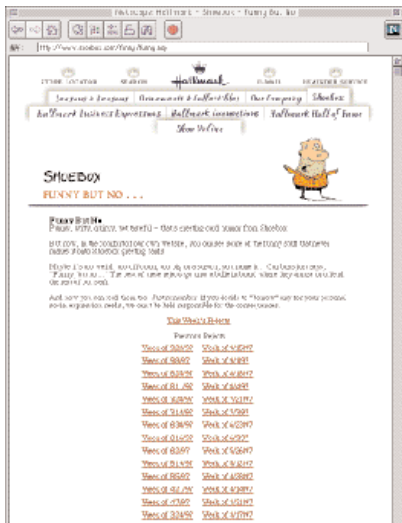
「still life」と名付けられた昆虫と植物のコラージュでも分かるように、ひたすら「美しい」というイタリア的(?)なセンスでまとめられているようだ。難しいことはともかく、画像だけでも十分楽しめるページとしておすすめ。



コピーライターの鉄則「転んでもタダでは起きない」

Hal I mark - Shoebox - Funny But No

http://www.shoobox.com/funny/funny.asp

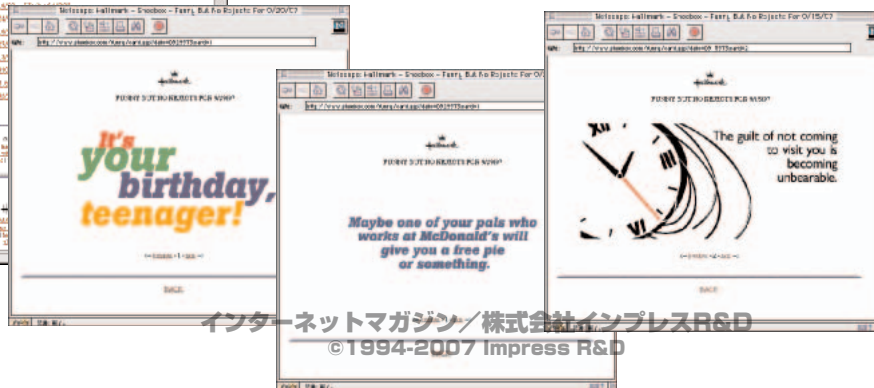


ホールマークと言えばグリーティングカード業界の老舗。誕生日のプレゼントなど、ちょっとした機会に何かひとつと言わなきゃいけないんだけど、自分では気の利いた文句が考えられない……。そんなときに重宝なのがレディーメイドのカード。というわけで、昨今、この業界、コンスタントに売り上げを伸ばしているらしい。

しかし「気の利いた一言」をひねりだすには目に見えない苦労がある。たくさんのコピーライターが毎日のように新作をプロデューサーのもとに……。しかし全部が全部OKというわけにはいかないのがこの世界。当然ボツネタが出る……。のだが、そこで「せっかくなんだから」と考えたのがこのサイトである。

数多くのコピーの中からボツになったネタ、つまり「面

白いんだけど、ちょっとね」と言われたネタを惜しみなく公開しているのがこのサイト。いわばコピーの“落ち穂拾い”なわけだが、意外にニヤリとさせられるネタも多い。そろそろプレゼントの機会が増える季節。中から面白いものを見つけて自分なりの改造を施してオリジナルを作る、という具合に、ボツネタの再利用をやってみるといっはどうだろうか？



ボランティアで作成中 米国とカナダの公衆電話番号帳

The Payphone Project

URL <http://www.paranoia.com/~sorabji/resources/payphones/>

ハリウッド映画、特にサスペンス系ものを見ていると、相手を人通りの激しい場所に呼び出して、そこにある電話のベルをならす.....なんていうシーンが出てきたりする。ケータイ万能の時代でも、こういう使い方があんなのと違う一方、「え？公衆電話に電話できたりするわけ？」とビックリ。そそ、どうやら米国の公衆電話は日本のもの

とは違って、一般の電話から呼び出すことができるようなのだ。さて、このページはアメリカとカナダの公衆電話をリストアップしようとインターネット上で呼びかけているページ。局番別に電話の量かかれている。インターンと番号が書かれている。

インターネット上にはこんなものが本当に役にたつのか

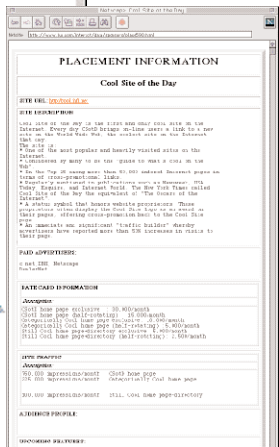
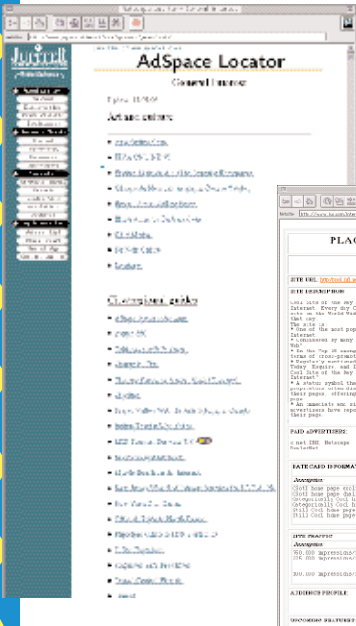
と首をかしげるようなページが多々あるが、このページも普通の、特に日本に住んでいる限り、絶対に用がなさそうな、無駄なページ.....。しかし、無料で使える国際電話でもあれば、ちょっと有名な場所の公衆電話を探し出し、たまたま先方の電話に出た人とお天気の話でもしてみようのも一興かも？



スポンサー探しリスト 逆に読むと本格的ウェブが見つかる？

Jupiter Communications - Adspace Locator

URL <http://www.jupiter.com/interact/data/sponsors/sponsors.shtml>



面白いウェブを作りたい、となると、それには当然お金がかかる。そこでなんとかしたい場合に、まず思い付くのがスポンサー.....。というわけで、バナー広告のスポンサーを募集しているサイトは多い。そういうサイトのリストを作ってしまったのがインタラクティブマーケティングの専門企業、ジュピターコミュニケーションズ社のこのページ。スポンサーやエージェント

からのアプローチを待つコンテンツ制作社が、ウェブのターゲットジャンル別に売り文句、広告レートやコンタクト先、アクセス状況などを掲載している。それだけ、と言えばそれまでだが、逆に言えばそれだけきっちりした中身のあるウェブへのガイドとして読むこともできる。

ページ冒頭のアップデートの日付のほうを信用すれば資料はちょっと古いということ

になるが、リストの中身は随時更新されているようで、スポンサーから見れば米国でのウェブ広告レートを見直す際の参考にはなるだろう。

なお、同社のサイトにはウェブ運営者にはちょっと気になる広告主インデックス「Advertiser Index (http://www.jupiter.com/interact/data/adverts/adverts.shtml)」もあるので、こちらもぜひのぞいてみたいところ。

「javElin」は、特定のウェブページがアップデートされる様子、つまり、いつ、どの部分が、どの程度変更をされたかを知らせてくれる、というサービス。

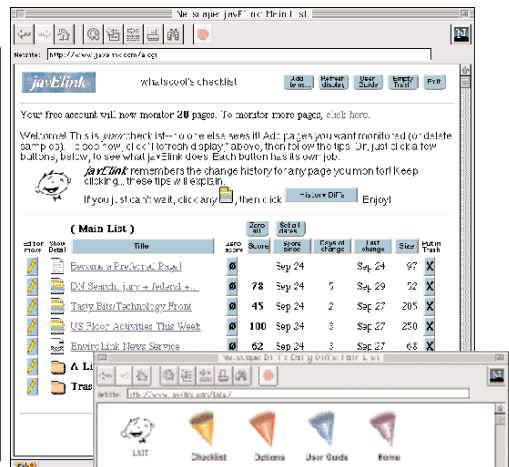
利用者はパスワードで利用できるプライベートページを作り、チェックリストあるいはネットスケープのブックマークを収めるフォルダーを作成する。一方、javElinは指定されたウェブページをモニター

し、パーソナルチェックリストにあるウェブページの中で何が変わったか、変化の度合いなどグラフィックスを使ってその結果を報告してくれるという具合。プラグインもJavaやActiveXも使用していないので、軽装備な(?)ウェブ愛好者にも安心だ。

このサービスは有料で、同社はターゲットとして弁護士やジャーナリスト、会社役員やデベロッパー、ウェブマス

ターを考えているようだが、現在のところ20ページの登録は無料デモンストレーションとして利用できるから、試してみる価値はある。

登録するのが面倒な人には、ホームページ上にある「The Daily Diffs」をのぞいて、自分のお気に入りのサイトのアップデート状況を確認してみることをおすすめしておく。



指定ページのアップデート情報をGUIで一覽

javElin: Monitoring the Web Made Easy.

URL <http://www.javelinink.com/cat2diff.htm>



好奇心と向学心あふれるデスクトップトラベラーへ  
travlang's Word of the Day  
URL <http://www.travlang.com/wordofday/>

世界旅行を企んでいる人にとって、頼もしいページが「Foreign Language for Travelers (<http://www.travlang.com/language/>)」。旅行の際に役立つちょっとした単語の、いわばオンライン翻訳辞書である。自分の母国語と探したい言語を指定し、リストの中から単語を選べば、たどるところに各国語に翻訳された言葉が表示される。大きな辞書ではないが、日本語や英語はもちろん、アフリカ

ンス(南アフリカ語)からブルガリア語、ノルウェー語まで、世界50か国以上の多言語間の翻訳がハンディーにまとめられている。その姉妹ページとも言うべきサービスが、1日1単語、同じ言葉の各国語をずらりと並べて見せてくれるこのページ。音声ファイルも備わっているの、発音もバッチリという具合。それよりも、これだけズラりと各国語を並べられると、

同じ意味の単語が、地理的に近接した国々では非常に似通っていることに気づかされるのも楽しい(同じ語族から派生している、方言的なものだから当たり前と言え当たり前だが……)

毎日、日替わりで旅行に役立つような各国の言葉を送ってくれるメールサービスも備わっている。いつかは知らない国に出かけてみたいと思っている好奇心&向学心溢れる方に!



メディアパワーの原点は多民族国家の軍事教育にあり?

Zeno's Warbird Video Drive-In

URL <http://members.aol.com/zeno303/Pages/ZenosDriveIn.html>

「ビデオドライブイン」というタイトルから受けるお気やかな雰囲気とは裏腹に、収録されているのは第2次世界大戦中の飛行トレーニングフィルム。F6ヘルキャットやP-51、P-40、P-47、さらにB-29といった歴史的な戦闘機や爆撃機の訓練フィルム(なんと全編見ると30分以上の大作もある)をリアルプレイヤーで

見ることができるウェブページである。どのフィルムも1940年代中頃に制作されたものだから、当然古くさく見えるに耐えないという人もいるだろうが、飛行機のフラップの下ろし方、銃撃戦の注意事項などの説明が懇切丁寧にされる様子を見ると、どんなに素人でもとまかく一人前の操縦士に仕立て

上げようという、多民族国家ならではの軍部の強い意志が感じられたりして……。技術は誰もが使いこなせて初めて意味がある! マルチメディアのソフトで強いアメリカの原点というのは、やっぱりこういう強い必要性から出てるんだろうな~、と感慨深いものがある。





## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)